

情報社会論 #04

Copyright

青山学院大学 地球社会共生学部

古橋 大地

@mapconcierge



本コンテンツは
ライセンスは特に断りのない限り
CC BY-SA 4.0 に従います。



#先週の課題1

CC 2.x / CC 3.x

CC 4.x で

何が違うか

CCライセンス・バージョン4.0 日本語版の公開

このたび、クリエイティブ・コモンズでは、CCライセンス・バージョン4.0の日本語版を正式に公開いたしましたので、ここにお知らせいたします。

- [CCバージョン4.0 表示 リーガルコード](#)
[同コモンズ証](#)
- [CCバージョン4.0表示-継承リーガルコード](#)
[同コモンズ証](#)
- [CCバージョン4.0表示-改変禁止リーガルコード](#)
[同コモンズ証](#)
- [CCバージョン4.0表示-非営利リーガルコード](#)
[同コモンズ証](#)
- [CCバージョン4.0表示-非営利-継承リーガルコード](#)
[同コモンズ証](#)
- [CCバージョン4.0表示-非営利-改変禁止リーガルコード](#)
[同コモンズ証](#)

CCライセンスバージョン4.0は、2011年ワルシャワで開催されたクリエイティブ・コモンズの国際会合において公式に検討が開始され、メーリングリストやウィキ、国際会議などを通じて意見、要望などを集約し、2013年11月に策定・公開されました。主な変更点には、以下のような点が含まれます。

- クレジット表示など表記義務に関する規定を集約してわかりやすくする
- 著作権以外の権利の扱い（データベース権など）を拡大してライセンスの対象になっている作品・資料などを利用しやすくする
- 世界的に統一された文面を作成し、ライセンスの一貫性を向上させる

【主な特徴】


バージョン3：

- ・ USライセンスからの総括的な分離。
- ・ 著作者人格権の扱い改善。
- ・ 言語の問題改善。

バージョン4：

- ・ 表記義務に関する規定を集約。簡易化。
- ・ 著作権以外の権利の扱い（データベース権など）を拡張。作品・資料などを利用しやすくする。
- ・ 世界的に統一された文面を作成し、ライセンスの一貫性を向上。

著作者人格権（ちよさくしゃじんかくけん）とは、**著作者**がその**著作物**に対して有する**人格**的利益の保護を目的とする権利の総称である。**著作物**には、**著作者**の思想や感情が色濃く反映されているため、第三者による**著作物**の利用態様によっては**著作者**の**人格**的利益を侵害する恐れがある。

著作者人格権 - Wikipedia 

<https://ja.wikipedia.org/wiki/著作者人格権>

#先週の課題2

“事実情報”とは
具体的にどんな
ものがあるか？

今日のテーマ

今日のテーマ

SA

Share Alike

繼承

SA=

ライセンスの種類は
変更できません。

継承の“ない”場合

ex. CC BY

継承の“ある”場合

ex. CC BY-SA

オープンで あり続けることの意味

- オープンの強制
- オープンの担保

正のフィードバック

CC BY-SAにする。

CC BY-SAにする。



誰かが二次利用。

CC BY-SAにする。



誰かが二次利用。



CC BY-SAが継承される。

CC BY-SAにする。



誰かが二次利用。



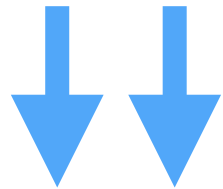
CC BY-SAが継承される。



CC BY-SAにする。



誰かが二次利用。



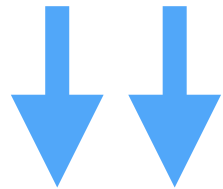
CC BY-SAが継承される。



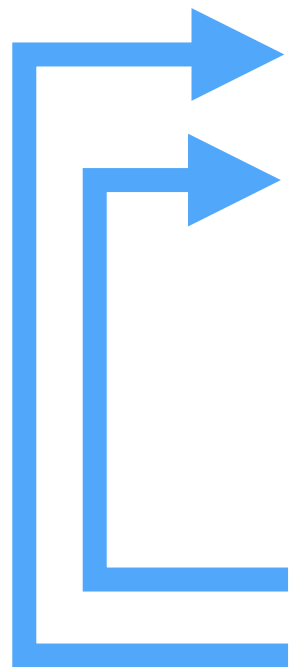
CC BY-SAにする。



誰かが二次利用。



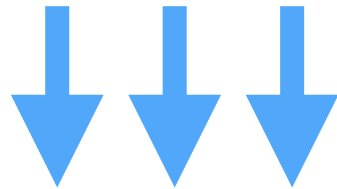
CC BY-SAが継承される。



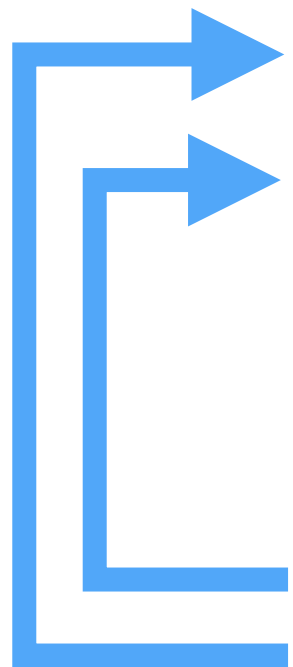
CC BY-SAにする。



誰かが二次利用。



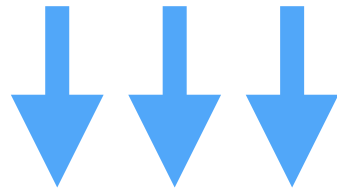
CC BY-SAが継承される。



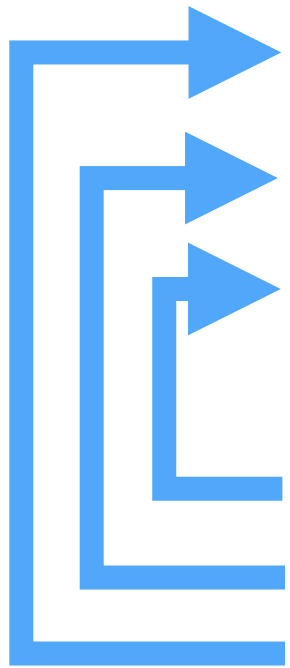
CC BY-SAにする。



誰かが二次利用。



CC BY-SAが継承される。



負のフィードバック

**Copyright all
Reservedにする**

**Copyright all
Reservedにする**



承諾をとるのが面倒。

**Copyright all
Reservedにする**



承諾をとるのが面倒。



二次利用断念。

**Copyright all
Reservedにする**



承諾をとるのが面倒。



二次利用断念。



違法行為。

Copyright all Reservedにする

ライセンスが
より厳しくなる。

承諾をとるのが面倒。

二次利用断念。

違法行為。

たまたまに取締り

Copyright all Reservedにする

ライセンスが
より厳しくなる。

許諾をとるのが面倒。

二次利用断念。

違法行為。

たまたまに取締り

#今週の課題1

なぜWikipediaは

CC BYではなく

CC BY-SAを選んだか？

簡潔に140文字以内で説明しなさい。

#今週の課題2

CC BY-SAコンテンツの
利用ルール違反の
事例を探して紹介せよ。

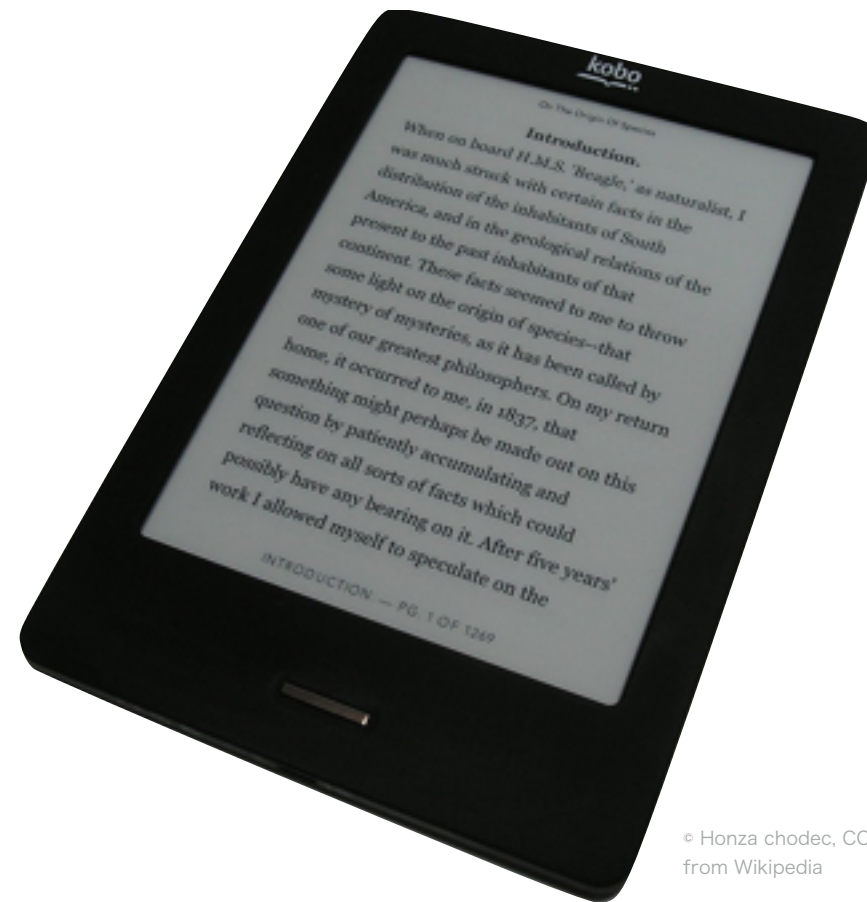
※簡潔に140文字以内で説明しなさい。

※同じ事例を投稿した場合は、タイムスタンプの古い投稿を有効とします。

ヒント

例えば

楽天 kobo 事件



© Honza chodec, CC BY-SA 3.0
from Wikipedia

※課題提出のネタとしては既出なので使えません。

DRM

DRM

Digital Rights Management

詳しくはWEBで

“DRM kobo wikipedia”

楽天koboストアが配信するWikipedia人物記事にライセンス違反の疑いが浮上

DATE:2012.09.20 20:50 BY: 84oca

ガジェット通信を>

いいね! 3.3万

フォローする

f 38

Twitter

-

g+ 4

B! 19

♡

m



7月に楽天が満を持して発売した電子書籍リーダー『kobo touch』は発売時点で「8月中に6万冊の電子書籍配信」という目標設定を掲げたものの、8月31日時点での配信冊数は3万9027冊と目標に届きませんでした。現在は「年内20万冊」を目標に設定していますが、中にはグラビアアイドルの写真1点を「1冊」とカウントしたものが約2000点やギターコード譜が曲単位で約6300点含まれるなど、冊数の“水増し”が疑われるようなコンテンツも散見される状態となっています。そんな中、9月18日には『Wikipedia』日本語版に掲載されている作家の人物記事342点が著者・発行元とも「ウィキペディア」の名義で無料配信され「また水増しか?」という声も上がる中で、19日になり楽天の三木谷浩史社長が『Twitter』で『koboストア』の『Wikipedia』記事配信に関して、以下のようにコメントを発表しました。

ガジェット通信

それぞれ

#AGU情報社会論

ハッシュタグを付け

てTwitterで投稿